

令和８年度（2026年度）くまもとＤＸ推進コンソーシアム事務局運営委託業務に係る公募型プロポーザル 質問・回答一覧

資料名	頁	項目	質問事項	回答
仕様書	1	4 業務内容 (1) コンソーシアム運営管理に関する業務 ①窓口業務	「入会受付、会員や他団体等との連絡及び問合せ対応」の手段に電話による受付は必要でしょうか。	電話による受付は必須ではありません。
仕様書	2	4 業務内容 (2) 情報発信・調査に関する業務 ①ホームページ運用・保守	必要に応じてホームページの改修を行うこととありますが、熊本県様と受託者との協議のうえ、改修内容を決定する理解でよろしいでしょうか。	お見込みの通りです。 事業実施にあたり必要な場合に、委託者、受託者が協議の上、改修を行う想定です。
仕様書	2	4 業務内容 (2) 情報発信・調査に関する業務 ①ホームページ運用・保守	業務内容については、すでに稼働しているホームページの運用・保守の認識なのですがa)～c) およびd) のバックアップについては構築時にすでに実装されている（今回の受託者の実装範囲ではない）ということが良いでしょうか。	既に稼働しているホームページの運用・保守という認識でお間違いありません。 本件ホームページはCMSで構築しており、SSL化、アクセシビリティ対応、マルチデバイス対応および定期的なバックアップ等の基本機能は構築時点で実装済みです。 そのため、a)～d) の機能を新たに構築いただく必要はありません。 ただし、仕様書に記載のとおり、障害発生時の復旧対応、セキュリティパッチ適用状況の確認など、運用・保守に必要な確認・対応は受託者の実施範囲となります。
仕様書	2	4 業務内容 (2) 情報発信・調査に関する業務 ①ホームページ運用・保守	e) セキュリティ対策に「不正アクセス、ウイルス等の対応を徹底すること。」と記載がありますが、ウイルス対策サーバも稼働中であり、こちらもすでに構築済み（今回の受託者の実装範囲ではない）ということが良いでしょうか。	本ホームページはCMSで構築しており、現在利用中のレンタルサーバーにはウイルス対策や不正アクセス防止などの基本的なセキュリティ機能が備わっています。 そのため、e) のウイルス対策について新たなサーバー構築は不要です。 なお、今年度と同じレンタルサーバーを継続利用するか、別サーバーを使用するかについては、受託者決定後、現受託者、次期受託者、委託者の３者で協議の上、決定します。 いずれのサーバーを利用する場合でも、CMSのアップデート、脆弱性対策、不正アクセス時の初期対応など、運用・保守に必要なセキュリティ対策は受託者の業務範囲となります。
仕様書	2	4 業務内容 (2) 情報発信・調査に関する業務 ①ホームページ運用・保守	e) セキュリティ対策に「特に、ホームページの運用に関係するハードウェア、OS、ソフトウェア等の脆弱性対策を適宜実施し、必要に応じてセキュリティパッチ適用等を実施すること。」と記載がありますが、想定する適用対象機器をご教示ください。	運用に関係する脆弱性対策・セキュリティパッチ適用の対象は、主に次のとおりです。 ・CMS本体 ・利用しているテーマおよびプラグイン類 ・サーバー側で提供されるCMS実行環境（PHP 等） ・サーバー側の標準セキュリティ機能（IPS、WAF、マルウェア対策等）に関する更新 なお、今年度と同じレンタルサーバーを継続利用するか、別サーバーを使用するかについては、受託者決定後、現受託者、次期受託者、委託者の３者で協議の上、決定します。

仕様書	2	4 業務内容 (2) 情報発信・調査に関する業務 ① ホームページ運用・保守	ホームページを運用するWebサーバやコンテンツサーバの構成をご教示ください。また、サーバについては庁内（オンプレ）またはクラウド等、稼働環境も含めてご教示ください。	現在はクラウド型レンタルサーバー上でCMSを運用しています。 構成は以下のとおりです。 ・Webサーバ／コンテンツサーバ：レンタルサーバー事業者が提供する共用または専用環境 ・稼働環境：クラウド型のレンタルサーバー上で稼働 ・CMS ・各種セキュリティ機能（IPS、WAF、ウイルス対策等）：サーバー側の標準機能を利用 なお、今年度と同じレンタルサーバーを継続利用するか、または別のサーバーを新たに利用するかについては、受託者決定後、現受託者、次期受託者、委託者の3者で協議の上、決定します。
仕様書	2	4 業務内容 (3) DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務 ① 中核人材の発掘・育成	中核人材に期待するケイパビリティや役割がありましたら教えていただけないでしょうか。	イベント・セミナー等の各種事業に運営側として参加し、コンソーシアムの自立的な運営、会員主導による運営を担える人材を想定しています。
仕様書	3	4 業務内容 (3) DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務 ② 勉強会・セミナーの実施	勉強会・セミナーについて、内容や実施回数などの目安はありますか。	内容について、DX基礎講座（AI、データ活用、業務改革等）や実践講座（事例に基づくケーススタディなど）、先進技術の勉強会など、DXの理解促進や産学官連携による人材育成に繋がる内容をご提案ください。 実施回数について、具体的な開催回数の目安はありませんが、4（3）①～⑥の各事業について、年間を通じてまんべんなく開催することが望ましいです。例えば、特定の時期に集中したり、2か月間何も活動がない時期が生じたりすることがないよう、企画提案ください。 なお、効果的な集客や事業効果が見込める場合は、同時開催とすることも可能です。
仕様書	3	4 業務内容 (3) DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務 ② 勉強会・セミナーの実施	開催回数に概ねの目安はありますか。 また、勉強会、セミナーの内訳を併せてご教示ください。	具体的な開催回数の目安はありませんが、4（3）①～⑥の各事業について、年間を通じてまんべんなく開催することが望ましいです。例えば、特定の時期に集中したり、2か月間何も活動がない時期が生じたりすることがないよう、企画提案ください。 なお、効果的な集客や事業効果が見込める場合は、同時開催とすることも可能です。
仕様書	3	4 業務内容 (3) DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務 ④ 交流会・ピッチイベント等の実施	開催回数に概ねの目安はありますか。 （実施要領の審査基準表に、回数案も配点の基礎になる趣旨の記述がありますが、最低限の目安などがあれば参考にご教示ください。）	具体的な開催回数の目安はありませんが、4（3）①～⑥の各事業について、年間を通じてまんべんなく開催することが望ましいです。例えば、特定の時期に集中したり、2か月間何も活動がない時期が生じたりすることがないよう、企画提案ください。 なお、効果的な集客や事業効果が見込める場合は、同時開催とすることも可能です。
仕様書	3	4 業務内容 (3) DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務 ④ 交流会・ピッチイベント等の実施	既に組成されているワーキンググループはありますか。 また新規で立ち上げる場合に、テーマの重複性など留意する事項があればご教示ください。	既に組成しているワーキンググループはありません。 テーマは、くまもとDXブランドデザインに掲げる7つのビジョンや熊本県における地域課題のほか、コンソーシアム会員企業のニーズ等を踏まえ、選定することを想定しています。ワーキングの立ち上げに際しては、産学官の多様なプレイヤーが参加可能できるよう留意してください。

仕様書	3	<p>4 業務内容</p> <p>(3)DX共創アカデミー・マーケット・ラボに関する業務</p> <p>⑥その他、コンソーシアムの活性化に関する取組</p>	<p>現在存在するDX相談・実装マッチング支援サイト（https://matching.kumamotodx.jp/）について、マッチング相談に関するサービスは終了すると理解しておりますが、掲載されている「支援サービス一覧」の機能、コンテンツ掲載を継続する必要がありますか。なお、継続する場合、サイトを存続するために必要な費用、支援サービスを追加・編集・削除する作業費用も必要であると考えております。</p>	<p>支援サービス一覧のページ自体は、DXの導入を考える企業向けの情報として残す方針であるため、存続に必要な費用は必要との認識です。</p> <p>サイト上に新たなサービス情報を追加することまでは考えておらず、機能の追加も行わない予定です。</p>
実施要領	1	4 担当部局	<p>当該取組を実施する戦略推進班さまの体制を可能な範囲でご教示ください。</p> <p>また、仕様書に記載のある業務内容のほか、事業遂行における熊本県さまと事業者との役割分担をご教示ください。</p> <p>（例：大枠の進捗管理、共同でのプロジェクト遂行、全体の指揮・命令系統など）</p>	<p>今年度コンソーシアム事業を担当している県職員は、班長1名、スタッフ1名です。</p> <p>県（委託者）は円滑な運営に向けた進捗管理（モニタリング）のほか、受託者と連携して関係団体との調整を行います。受託者は必要に応じて県と協議しながら、仕様書4に掲げる事業を計画立案、実施していただきます。</p>